

# はつらつかみこしき

## ～小中合同学校保健委員会特集号～

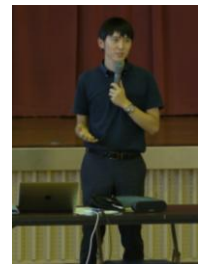


9月8日(金)、今年で3回目となる平成29年度小中合同学校保健委員会を開催しました。今回は、NPO 法人企業教育研究会から竹内正樹さんをお招きし、「家族で考えるメディア利用のルールづくり」をテーマに講話をしていただきました。竹内さんは、メディアリテラシー教育や ICT 機器を使った授業づくりを専門とし、企業と連携した出前授業を全国の学校で活躍されています。特集号では、その内容についてお知らせいたします。

※ 学校保健委員会とは、学校における健康に関する課題を研究協議し、健康づくりを推進するための組織のことです。

### 1 テーマ

「メディアコントロールできる子供を育てるために  
今わたしたちにできること・すべきこと Part3」



### 2 実際の様子

今回は、21名の保護者の方が参加されました。グループでの意見交換などを取り入れながら、60分ほどの講話を聞きました。

#### 【講話の内容】

- ① 子どもがスマホなどを求めるのは、「楽しい」「うれしい」などの欲求が大きい。  
(大人は仕事などで必要だから所持していることが多い。)  
⇒子どもは、「なぜ、自分にとって必要なのか?」ということをつかっていない。

大人との意識のずれが生じている。

そこで、大切なのは・・・

- ② それぞれの強みを活かして、

学校の役割

情報モラルの教育

家庭の役割

ルールづくり

地域の役割

地域のネットワークによる子どもの見守り

家庭での保護者の意識として・・・

- ▶ スマホなどを子どもが使う＝保護者が貸し与えている状態。(子どもの物ではないと認識させる。)
- ▶ 持たせっぱなし・使いつぱなしにしない。(保護者の責任がとても大きい。)

- ③ 家庭ではどんなルールづくりが必要なのか?

《ルールを決めるときポイント》

★子どもとともにルールを決め、一緒に守り、考えていく。

子どもに与える前に、子どもと話し合い、使用におけるルールを一緒に決めることが大切。話し合いをしたことで、両者がある程度納得した上でルールを決めることができる。

※ 「ルールをつくる」というのは規制ではない。子どもと保護者の共通意識をつくるということ。

# 大人になって、自分で決めて、自分で行動できるように!

《具体的には・・・》

- ▶保護者が心配していることを伝える。  
なぜ?という理由や根拠を明確に!
- ▶子どもと意見交換をした上で決める。
- ▶話し合ったことは紙に書き出す。  
追加・修正をすることが可能になる。  
定期的な見直しをすることができる。

発達段階に応じてルールの改善を図る。  
最終的な目標は、ルールをなくすこと!



## ④ インターネット・スマホ利用時に保護者が気を付けること

- ▶内の問題・・・依存 学習への影響 健康被害  
メール、ラインなどのトラブル
- ▶外の問題・・・金銭トラブル 福祉犯（知らない人と繋がることで、性犯罪や暴行などに巻き込まれることがある。）

フィルタリングは、18歳以下の子どもが使う場合は義務!  
保護者のスマホなどを子どもが使用する時も、注意が必要!

「メディア」とは、情報を与えてくれるものです。スマホに限らず、子どもの周りには情報が溢れています。新聞やラジオ、テレビ、ゲーム、インターネットなど、それぞれメリットもあればデメリットもあります。それらをしっかりと大人が理解し、子どもに理解させた上で、子どもと共に大人もメディアとの付き合い方を考えていくことがより大切だと感じます。

## 3 事後アンケート・感想より

- ・ 自分のメディア利用についても考えました。ルールは大事ですね。ミーティング形式で人の意見も聞けてよかったです。
- ・ 子供のスマートフォン所持について、まだ先だと思っていたが、考える機会になりました。親の果たす責任が大きいです。
- ・ 親がもっと学ばなければならないと思った。
- ・ 気になっていたメディアコントロール。スマホの使い方でしたが、参考にさせていただき、素敵な家庭作りをしたいと思います。
- ・ 子供を育てていく上で必要なことを小中PTAが同じ会場で聞くことができ素晴らしい会でした。
- ・ メディアの正しい考え方、使い方は早く覚えた方がいいと思った。やはり保護者がしっかり管理すべき。
- ・ メディアについては、親子できちっと話をして、ルールを作ることが必要なこと、対話によるコミュニケーションができるよう親としてサポートしていきたいと思う。
- ・ 今から旅立つ子供たちのために、よい勉強になりました。家庭でもしっかり見守っていきたいです。

・ 来年度も小中合同学校保健委員会を実施したほうがよい	95.2% (H28 60.9%)
・ 来年度は実施しなくてもよい	4.8% (H28 30.4%)
・ その他	0% (H28 8.7%)

貴重なご意見ありがとうございました。今後の活動の参考にさせていただきます。